

市民活動つつしん

野田で活躍中の市民活動団体を紹介します！

いろいろな分野で長期にわたり活動している市民活動団体があります。今号では元気に楽しく活動しながら来年40年目を迎える団体を紹介합니다。子ども達に自主的、文化的そして創造的な人と関わるあそびの体験活動をしている「特定非営利活動法人野田子ども劇場」代表の北倉恵美子さんにお話しを伺いました。

特定非営利活動法人

野田子ども劇場

法人設立年月日：平成14年1月23日

始まり

子ども劇場運動は1963年に福岡で誕生しました。当時はテレビがほとんどの家庭に入り、子ども達が外で遊ばなくなったことに危機感を感じた母親たちが中心となり「生の舞台芸術に触れること」と「自主的な体験活動」が子どもの成長に必要な事として全国的に広がりました。その後、1982年に他市で子ども劇場を経験した人達が野田市への引越しをきっかけに、母親たちに呼びかけて始めた野田子ども劇場準備会を経て1984年に活動が始まりました。同年に演劇鑑賞会を野田市文化会館と共催で開催しました。その後は、鑑賞会に加え、子ども祭り、子どもキャンプ、親子キャンプ等を実施してきました。ピーク時には会員数も1500人位まで増えたと聞いています。私自身は法人化の5年前頃、鑑賞会を見て感動したことから活動に参加しました。

継続の為に…新しく生まれた活動

その後、お金をかければ何でも選べる時代になり、鑑賞や体験への母親の考え方も多様化し、当日のみ参加される鑑賞会員が増えていき、少しずつ会員が減少していききました。そこで、これまでの任意団体活動から社会貢献する団体のNPO法人化を目指し、2002年にNPO法人を設立し、「子どもの権利条約の精神に基づき」を新たにミッション（使命）として加えました。

会の目的である「子どもと大人がともに育ちあう地域社会づくりを目指して」の実現に向け、内容や仕組みを変え活動してきました。

鑑賞会は多額のお金を必要とするので、補助金や他団体と一緒にやれる時に実施することにしました。このような中、昨年度は、助成金を活用し元野田子ども劇場のメンバーが多い特定非営利活動法人野田文化研究会と共催が実現できたことで2作品の舞台鑑賞ができました。野田文化研究会は舞台鑑賞に強く、野田子ども劇場はITに強みがあり互いに協力しながら活動できることが強みになっていると思います。

「ひとりひとりが大切」の伝え方の体験活動を「子どもキャンプ」「忍者ごっこ」等の遊びを通じて子ども達、親子に届ける中で参加者やリピーターから会員になる人も少しずつ増えてきました。また、ひとりひとり大切な命を考える「うまれるってステキふしぎ親子ワークショップ」を数年前から学習しながら手づくりしています。



自然の中で異年齢交流キャンプ
「子どもキャンプ」
7/29、30、31
栃木県日光市湯西川

活動していて感じることは体験の少なかった世代の親たちも楽しみながら参加しているのが印象的です。また、コロナ禍で活動ができない中ではじめた「ワニぶたカフェ」は安心しておしゃべりできる場として好評を得ています。

8月6日の野田夏まつり躍り七夕では、野田よさこい躍り協議会メンバーとして「野田組」が参加し、沢山のはじける笑顔に触れ大満足でした。

運営の工夫としては、会費のシステムを変更しました。これまで、子どもも大人も同じ会費をいただいていたのですが、子どもを支える大人を正会員として、会費は大人のみとし、子どもは登録会員・会費無料としました。

今後への想い

これからも子どもの権利条約の精神に基づき、野田市内に禁止や監視がなくても子ども達が自由にのびのびと遊べる居場所づくりを目指したいと思います。

賛同していただける方の加入をお待ちしております。



野田子ども劇場理事の皆さん

【お知らせ】

野田市文化祭参加行事として、映画会「ゆめパのじかん」を開催します。詳細は団体のホームページをご覧ください。

日時 10月21日（土）10:30～/14:00～
会場 イオンノア店内（3階）

市民活動支援センター会議室 1





のだ市民活動ふれあい フェスティバル 2023



＊令和5年11月19日(日) 10:00～15:00
＊中央公民館・総合福祉会館・野田ガスホール(文化会館)等

今年も市民活動元気アップふえすと市民ふれあいハートまつり、福祉のまちづくりフェスティバルの3つのイベントの同時開催です。元気アップふえすたには20団体、全体で57団体が参加します。

中央公民館・総合福祉会館と野田ガスホール(文化会館)をつなぐ通路に手打ちそばや焼きそば、パン等の販売ブースを配置し、さらに各会場を回りながらスタンプを集めて記念品をもらうスタンプラリーの楽しみもあります。ぜひご来場ください。

野田よさこいフェスタ 2023

8月6日に4年ぶりに野田夏まつり躍り七夕が開催され、市民活動支援センター登録の「野田よさこい躍り協議会」など総勢約120名(7団体)が、けやき夢ロードに集結!

旗の競演から始まり、乱舞(願 GALA!等)、チーム演舞、最後は乱舞(うらじゃ音頭等)で踊りは最高潮に。野田の暑い夏を熱く盛り上げました。



登録団体からのお知らせ

内容は変更になる場合がありますので、詳細は各団体にお問合せ下さい。

＊野田市民と小学生・高校生による朗読劇

～語りつく 平和への願い～

あの夏を忘れない ヒロシマ・ナガサキ 1945～

日時	10月1日(日) 13:30～(開場 13:00)
場所	樺のホール 小ホール
対象	子ども～大人(未就学児はご遠慮ください)
参加費	無料(申し込み必要)
主催	特定非営利活動法人野田文化研究会「夏雲の会」
問合せ	高木 090-7415-2392 桑原 080-1091-3695

＊東葛・教育のつどい in 野田

日時	10月7日(土) 10:30～(受付 10:00～)
内容	オープニング「下総之国津久太鼓」10:40～ ・記念講演 11:00～12:30 高橋哲(大阪大学准教授) ～学校に「ねえねえ」「なあに?」の関係を取り戻すために～ ・分科会: 13:30～16:30 研究者・参加者交流会
場所	野田市立山崎小学校
参加費	無料(事前申し込み不要)
主催	野田の教育を考える会 東葛教組教育のつどい実行委員会
問合せ	04-7145-1291(東葛教職員組合) ＊オンライン配信もあります。問合せ下さい。

＊廃食油の回収を始めました

資源循環・環境保全のため、使い古しの天ぷら油、消費期限切れの食用油を回収し、資源としてせっけんに再生、利用を広める活動を40年来続けています。

※油をお持ち下さった方には洗浄力抜群、千葉県エコ推奨品のリサイクルせっけん(試供品)を差し上げています。

会場	東部公民館
日時	毎週水・木曜日 12:30～14:30
主催	特定非営利活動法人せっけんの街野田地区
連絡先	滑川 04-7138-2388

＊語りの世界へようこそ～おはなしを楽しむ会～

会場	南コミュニティ会館 2階集会室
日時	11月11日(土) 10:00～11:30
語り手	公益財団法人東京子ども図書館 鈴木晴子さん
対象	一般(小さいお子さんをご遠慮ください)
定員	40名(先着順) 参加費 無料
主催	おはなしグループ「ゆう」
協力	南図書館指定管理者 図書館流通センター
申込先	10月5日(木)から 南図書館 04-7125-7981 またはカウンター

☺ 和の響会 会員募集のご案内

活動内容 和楽器によるバンドです。箏、大正琴、尺八、篠笛、打楽器などで合奏を楽しんでいます。高齢者施設訪問演奏や市イベントに参加など一緒に楽しみましょう。現在、打楽器(太鼓、鉦、鈴、どら等)担当でリズム感のある方が不足しています。

会費	2,000円/年
連絡先	吉田 満 090-7292-0171 庄子 泰則 090-9808-6682

— 編集・発行 —

野田市市民活動支援センター
職員・コーディネーター在室時間
月～金 8:30～16:00 (祝日除く)

〒278-0003 野田市鶴奉5-1
総合福祉会館3階
TEL 04-7197-1543
FAX 04-7197-1643
Mail: noda.siminkatudo@bz04.plala.or.jp

